

【意見文を書こう】

構成

集めた情報をもとに、根拠を明確にして意見文を書こう



【説明的な文章の基本的な構成】



- ・主張は「序論」か「結論」（あるいは両方）に書く。
↓読み手の印象に残りやすい。
- ・具体例などは「本論」でくわしく書く。
↓読み手が納得できるように、例で説明する。
- 意見文は、自分の考えの根拠となることを資料などから明らかにして述べる人が多い。

誰に伝えるのか、読み手を意識して書こう！



「本論」の書き方(例)

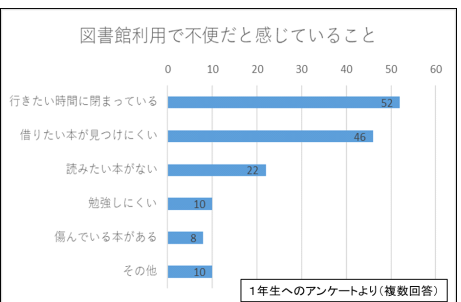
- 時間の順序に沿って書く
- 項目ごとに分けて書く
- 対立する事例を書く

など

たしかめよう

次の意見文(テーマ「中学校の図書館は、どのようしたら利用しやすくなるだろうか」)を読んで、下のワークに取り組みましょう。

私たちの学校の図書館は、本の数が多くて部屋も広く、使いやすいように感じます。しかし、不便さを感じている生徒も少なくないようです。より利用しやすい図書館にするには、どのような方法が考えられるでしょうか。



まず、上のグラフを見て下さい。図書館利用で感じる不便さについて、私たちの学年に書いてもらったアンケートの結果です。「行きたい時間に閉まっている」と回答した人が最も多いのが分かります。私も先月、借りたい本を返すために部活の後に急いで図書館に行ったのですが、もう閉まっていたので、その日が返却日だったので、遅れて返すことになってしまいました。まさにこの回答と同じ経験です。

また、図書館の先生にインタビューをしたところ、返却日を過ぎて返される本が多い、と話してくださいました。それどころか、年間に十冊以上の本が、返却されないまま不明本になっているのだそうです。放課後より昼休みの方が利用者が多い、ということも分かりました。先月の私のように、放課後に図書館に行ったら閉まっていた、という経験をしている生徒も多いのかもしれない。

以上のことから、図書館を利用しやすくするためには、放課後でも使いやすくなる必要があると思います。本の返却箱を置いておけると、返却日を守れる生徒が増えるのではないのでしょうか。返却はいつでもできる、と感じられれば、さらに利用しやすい図書館になると思います。

①上の [] に、「序論・本論・結論」を書き入れましょう。

②本論で資料として使われているグラフの中で、文章中で説明されている部分に印を付けましょう。

③本論の文章中で、次の部分を色分けしましょう。
・資料から分かったことについて書かれている部分
・自分の経験について書かれている部分

④上の文章構成を参考に、五百字程度の意見文を書いてみましょう。